



Photo by The Denizen Co.

炭窯の側壁づくり

赤土をしっかりと“叩き”ながら
窯全体が“ひとつ”となるように“練り上げ”る



木造軸組建築の手仕事

伝統建築の要素を学び、
大工の手道具を使ってひのきのまな板をつくらう

2014年 9月21日 SUNDAY 11:00~17:00

主催 NPO 法人美山里山舎 定員 20名 参加費 2,000円 (Cafe里山舎の特別ランチ付き)

美山
里山ちーびず女子養成講座

Vol.4

炭窯づくり編



炭窯の側壁づくり × 木造軸組建築の手仕事

2014.9.21 Sun. 11:00~17:00 定員 20名 参加費 2,000円



PLACE

■美山里山舎 南丹市美山町島朴ノ木8

茅葺き屋根の風景で有名な南丹市美山町の中心地、宮島地区を拠点に活動する美山里山舎が本講座の舞台です。木造伝統建築、薪炭の利活用、家庭用小型水力発電などの、身近な資源を活用した暮らし方を実践・提案しながら、それらの取り組みに気軽に触れてもらえるカフェやイベントを運営しています。



旬の美山野菜をたっぷり使った健康ランチを召し上がれ!



ゆきつもとどろっ炭窯づくり、赤土を叩く!



建設途中の伝統建築を見ながら学べる貴重な機会!

PROGRAM

■炭窯の側壁づくり

京に近い山間地として、かつて主要産業だった炭焼きの煙が美山町のあちこちでみられたのは遠い昔。燃料革命以降は、需要も生産量もほとんどなくなってしまった炭焼きを、炭そのものの燃料としての価値や、炭焼きの生む人と山との素敵なつながりに魅せられて始めた「炭窯づくり編」。前回から続く側壁づくりでは、土の粒子を練り潰すように赤土をしっかりと叩いて、土の中の空気を抜いていきます。体力仕事!

■木造軸組建築の手仕事

伝統的な構法を用いて建築された地元・島区の公民館を見学しながら、昔ながらの木造建築の仕組みや要点、現代主流の家屋の建て方との違いなどを説明します(土壁になる前の、竹を編んだ下地のみの壁がついた家がみられる貴重な機会です)。その後、最も重要な大工道具のひとつ「鉋(かんな)」を使って木材の表面を滑らかに削る仕事を、ひのきのミニまな板づくりをしながら体験。難しいけど上手く出来るかな? まな板はもちろんお土産にお持ち帰りいただけます。

■地域力UPのためのガールズトーク

本講座の目的である、地域のもつたくさんの自然や文化の資源を生かして、地域そのものはもちろん、京都や日本全体を元気にしていこうというアイデアをたくさん出し合って、実際にひとりひとりが動いて行くための作戦会議的・トーク。ざっくばらんに、たくさんの意見を交わしたいとおもいます

■Cafe里山舎の特製ランチ

美山の旬な食材をたっぷり使った前菜や、薪のクッキングストーブでパリッと焼かれたピザに個性的なパスタなど、里山舎の人気メニューを召し上がれ!

ACCESS

■公共交通をご利用の方

【行き】JR京都駅を9:00出発のJR山陰線に乗り、JR日吉駅にて10:10発の南丹市バスに乗り換え、最寄りの停留所「佐本橋」に10:39に到着します。【帰りの】17:16佐本橋発のバスに乗り、17:45に日吉駅発のJR山陰線にて19:06にJR京都駅に到着。

■自家用車をご利用の方

無料でご利用可能な駐車場がございます(ご利用の場合は予めお伝え下さい)。カーナビをご利用の場合は、美山里山舎は登録されていませんので、住所(美山町朴ノ木8)を入力いただくか、目的地を「美山かやぶき美術館」に設定してお越し下さい。

※地図・バス時刻表ともにウェブサイトよりご確認ください

<http://satoyama-sha.com>

CONTACT

NPO法人美山里山舎 担当: 中園

☎ 0771-75-0015

fax 075-320-2450

mail info@satoyama-sha.com

SCHEDULE

11:00 集合/あいさつ/お話し

11:30 昼食 cafe里山舎の特製ランチ

12:30 炭窯の側壁づくり

14:30 休憩

15:00 木造軸組建築の手仕事

16:30 地域力UPのためのガールズトーク

17:00 解散

伝統文化の魅力を掘り起こして地域を元気にする方法を、みんなで語り合おう!



里山舎代表 小関康嗣

Check!

里山ちーびず女子のウェブサイトはこちら。これまでのワークショップのレポートもみてみてね!



<https://www.facebook.com/satoyamajoshi>

<http://sato-joshi.bex.jp>



ちいきのちいきなわくわくをみつける「コミュニティワリズム」
ちょーっと楽しいちいきのちいさなたび。



このイベントは京都府緊急雇用創出事業・起業支援型地域雇用創出事業の一環です。京都府では、新しい仕事や働き方で継続的な地域づくりを目指す取り組み「京都式ソーシャル・ビジネス=京都地域力ビジネス(愛称:京都市ちーびず)」を応援しています。ちーたび(地元ガイドの交流まちあるき)、ちーびずマルシェ(交流共同販売会)、ちーびず女子のイチオシカフェ(交流カフェ)は、各地のちーびずを応援する民間と京都府との協働事業です。<問い合わせ先:京都府地域力ビジネス課(京都府ソーシャル・ビジネスセンター) 電話 075-414-4865>